

日本国際連合学会 (JAUNS)

ニュースレター

2021年度2号

- JAUNS は、日本国際連合学会の英文名称、Japan Association for United Nations Studies の略です。
- このニュースレターには学会の活動や会員の皆様へのお知らせを記載いたします。
- 学会へのご意見、ご質問などは事務局までお寄せください。

1. 2021年度理事会（11月17日開催）の報告

2021年11月17日（水）に、オンライン理事会（Zoom使用）が開催されました。本学会として初めてオンラインで開催した2021年度研究大会の総括を行いました。今後の研究大会が対面で開催される場合にも、オンライン開催のメリットを生かし、適当なオンライン参加の方法を検討することを確認しました。その他に、広報活動、『国連研究』第23号の進捗、東アジア国連システムセミナーの開催などについての報告がなされました。

2. 編集委員会からのお知らせ

『国連研究』第23号は編集の最終段階に入っており、6月下旬には皆さまのお手元にお届けできるように作業を進めています。御論考をお寄せいただいた会員の方々、また、投稿論文の査読をお引き受けいただいた会員の方々のご協力に心より感謝いたします。

次号、第24号の特集テーマは「地域安全保障と国連（仮）」です。研究大会の案内をお送りする際に特集の趣旨を同封するほか、学会HPでもお知らせいたします。また、研究大会でもご紹介させていただくとともに、ご投稿のお願いをさせていただく予定です。

特集セクションだけでなく、特集テーマにかかわらない書下ろしの論考については、独立論文セクションへの投稿をご検討ください。また、書評および書評論文、政策レビューもお待ちしております。なお、書評の対象文献につきましては、会員の皆様からの推薦が少ない状況です。自薦他薦は問いませんので、ご研究領域の良書をご推薦くださいますようお願いいたします。

3. 渉外委員会からのお知らせ

(1) 2021年11月の東アジアセミナーで設置予定であった Nuclear Arsenals のセッションは、諸般の事情から、2022年6月23日から25日まで開催予定の ACUNS (Academic Council of the United Nations System) における韓国との合同セッションという形で下記の内容にて開催することとなりました。

[JAUNS-KACUN joint panel](#)

Title: Nuclear Arsenals :

Panel Chair: Dr. Shinyo Takahiro (President of JAUNS, Kwansai Gakuin University)

Paper Author 1 (Japan): Dr. Tsuzaki Naoto (Hiroshima Shudo University)

Paper Author 2 (Korea): Prof. Jihwan Hwang (University of Seoul)

Paper Author 3 (Korea): Prof. Kuyoun Chung (Kangwon National University)

Paper Author 4 (Japan): Ms. Maiko Takeuchi (Security Council resolution 1874 panel)

Panel Discussants: Prof. Jaewoo Choo (Kyung Hee University)

なお、日韓だけに閉じたセッションとならないように、ディスカッサントをもう一名 ACUNS から加えていただくように依頼しております。

日本国連学会は、ACUNS の組織会員ですが、歴史的経緯から本年度もこれを継続し、5名の会費無料の権利を得ています。2022年度については、理事会の了承を得て、今回の合同セッションの日本側参加者3名について会費無料といたしました。来年度以降については、5名(うち1名は事務局)の会費無料制度をルール化し、理事会、総会に諮る予定です。

ACUNS のイベントについては下記のサイトに掲載されていますのでご参照ください。年次大会は年一回であります。ACUNS-Tokyo のイベントは年に複数回オンラインで開催されています。

(<http://www.acuns.tokyo/category/seminars-events/upcoming-events>)

ACUNS へのご参加は、直接 ACUNS 事務局にお問い合わせをお願いいたします。

(admin@acuns.org)

(2) IO BIO プロジェクト:引き続き執筆者を募集しております。オランダの Radboud University Nijmegen の Dr.Reinalda が推進する Secretary Generals の short biographies に関する辞書の 編纂について、執筆者を募集しています。IO BIO プロジェクトの現状については、下記のサイトに 掲載中です。

(<https://www.ru.nl/politicologie/io-bio-bob-reinalda/io-bio-biographical-dictionary-sgs-ios/>)

4. 企画委員会からのお知らせ

2022年度研究大会は、2022年6月11日(土)に桜美林大学をヴァーチャルホスト校としてオンライン形式で開催する方向で準備を進めております。当初は対面と遠隔の併用も検討いたしましたが、昨年秋の感染状況とは大きく異なる現状において、都道府県間の往来も容易ではない中で対面を想定しながら準備を進めることは難しく、オンライン形式による開催を早期に決定し、その準備に注力した方が良いとの判断に至りました。

共通テーマは、「試練を迎える国連」(仮)とし、昨今のウクライナ情勢を念頭に国連の存在意義が問われる中で、国連学会として冷静な現状分析と建設的な議論ができるようプログラムの検討を進めております。

5. 2022年度研究大会における「若手独立報告」募集について

2022年度研究大会における「若手独立報告」セッションの報告者を募集いたします(日本国際連合学会の会員であることが求められますので、非会員の方には入会をお願いしております)。報告を希望される方は、下記に従ってご応募ください。報告テーマは限定いたしません。国連研究の新たな

可能性を示す、意欲的な報告をお待ちしております。

① 応募資格：大学院博士後期課程在籍者以上

② 募集人数：原則2名

③ 応募要領：

日本国際連合学会企画委員会主任・山本慎一 yamamoto.shinichi☆kagawa-u.ac.jp、☆を@に代えてご対応下さい)宛に、以下の内容を明記したメールをお送りください。

(a)氏名、所属・肩書き(博士後期課程在籍者は学年)、年齢

(b)連絡先(もっとも連絡のつきやすいEメールアドレスや携帯電話番号など)

(c)ご報告のタイトル

(d)ご報告要旨(800字~1200字程度。形式は問いません。なお、公刊済みの紀要論文等に基づいたご報告の場合は、その旨お書き添えください。必要に応じて関連業績をご提出いただく場合もあります。)

(e)その他、職歴、研究業績、その他業績など、ご報告に関連した参考情報があれば、適宜書き添えてください。

④ 締切り：2022年4月22日(金)(延長する場合は、ホームページでお知らせします)

人数・テーマの重複等を勘案した上で、採否を決定いたします。採否決定にあたり、ご報告テーマについて補足説明等をお願いしたり、ご報告内容の修正をお願いしたりする場合がありますのでご了承ください。

6. 入会と退会の承認

2021年10月21日に、理事会をメールで開催し、新入会員として下記の3名、退会5名が承認されました。2021年10月21日現在、会員数は310名となりました。

〈新入会員〉佐野康子、平野貴寛、吉田祐樹(以上五十音順、敬称略)および退会5名

7. 会費納入のお願い

2021年度の会費納入のお願いを5月に発送いたしました。会費をご納入下さいますようお願い申し上げます。複数年にわたり会費をご納入いただけていない方には、未納入の年度を記載しておりますので、ご確認の上、お振込みください。本学会は会費収入を主な財源として運営されておりますため、皆様のご協力が不可欠です。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。万一、行き違いの際はご容赦下さい。

なお、会費を2年以上お納め頂いていない場合には、理事会で協議した後に、会員としての資格を失うこととなりますのでご注意ください(日本国際連合学会規約第7項)。会費納入状況については、下記の事務局までメールでお問い合わせください。

また、会費は以下の口座にご納入ください。

- ゆうちょ銀行口座 00130-2-87454 (加入者名は「日本国際連合学会」)

会費未納会員への対応について

2021年6月18日の理事会において、2年以上会費をお納めいただけていない会員について、次の

ように対応することを決定しました。

- メールアドレス・住所が不通で宛先が不明の会員

会員資格を停止し、復帰の申し出があった場合には、会費納入を条件に復帰を認めます。

- 宛先は有効で会費未納の期間が2年以上の会員

1か月の猶予を持って再度請求し、支払がない場合には上記宛先不明者と同様の扱いとします。

8. 事務局からのお知らせ

- 2017年度よりメーリングリストを立ち上げ、学会からの情報提供を随時行っております。
- これまで紙媒体で発行してまいりましたニューズレターにつきましても、今後はPDF版をメーリングリストにて配信いたします。郵送での配布をご希望の方は、事務局までお知らせください。なお、ニューズレターは学会ホームページからもご覧いただけます。
- メーリングリストへの登録メールアドレスおよび連絡先に変更のある方は、事務局までお知らせください。

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学国際機関人事センター内

日本国際連合学会事務局

E-mail: jauns2013@gmail.com

日本国際連合学会（JAUNS）ニューズレター 2021年度2号：2022年3月発行

広報委員会（広報主任：小山田英治 広報委員：平井華代、妻木伸之）